

(別紙)令和5年度 特別の教育課程(立川市民科)の実施状況等について

1. 学校名 立川市立松中小学校

2. 令和5年度 学校における自己評価(箇条書きでご記入ください。)

立川市民科の取組の効果	・児童が地域の伝統や農作物、地域の企業の方に協力していただきながら、地域を大切にしようと思う気持ちをもったり、さらによい地域にするためには、どのようにしたらよいのか自分事として考えたりする児童が増えた。 ・探究的な学習を行うことにより、自ら課題を見付け、解決する児童が増えた。
立川市民科の取組の課題	・地域の事情等で、今まで行っていたものができなくなったり、児童の実態に合わせてプログラムを変えることに多くの時間が取られたりすることが課題である。

3. 令和5年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象:児童・生徒

項目:⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
39.5%	41.4%	14.8%	4.5%	0.0%

②対象:保護者

項目:⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
22.8%	42.3%	1.8%	0.0%	33.1%

4. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

自己評価結果、学校関係者評価結果の公表URL
https://www.tachikawa-edu.jp/es14/wysiwyg/file/download/1/3406